



HEIANKAKU

お悔やみ言葉編

《覚えておきたいお悔やみの言葉学》

【基本的な言葉例】

「この度はご愁傷様です。心からお悔やみ申し上げます。」

「先日お見舞いに伺った際にはお元気でしたのに残念です。
心からお悔やみ申し上げます。」



HEIANKAKU

お悔やみ言葉編

《それぞれの宗教にあった言葉学》

【仏式での言葉例】

「心よりご冥福をお祈り申し上げます。」



HEIANKAKU

お悔やみ言葉編

《それぞれの宗教にあった言葉学》

【神道での言葉例】

みたま

「御霊の安らかならんことをお祈り申しあげます。」

「拝礼させていただきます。」

※神道においては、亡くなったあとに、その霊を霊璽(れいじ※佛式葬儀でいうところの位牌にあたるもの)に移すという、遷霊祭という儀式が執り行われます。



HEIANKAKU

お悔やみ言葉編

《それぞれの宗教にあった言葉学》

【キリスト教での言葉例】

「安らかな眠りにつかれますよう

心よりお祈り申し上げます。」

※一般的に、キリスト教においては、死は永遠の命の始まりとされています。そのため、故人の死を悲しむような「ご愁傷様です。」や「お悔やみ申しあげます。」などお悔やみの言葉は不要とされています。